

質疑応答

質問 1	【質問】 毎年 4 月に【家庭ごみの分別と資源の正しい出し方】の冊子、6 月に【発火性危険ごみ分別シール】が自治区に配られるが、4 月まとめることはできないか？
	【回答】 冊子と同時に 4 月に配布できるように調整しています。
質問 2	【質問】 P13 の保険は資源回収の際のケガも対象となるか。例えばビンが割れて手を切ったなど。
	【回答】 状況にもよるため、保険会社に確認させていただくことになります。
質問 3	【質問】 P25 硬質プラは資源としてリサイクルセンターへ、ごみステーションに出すのであれば、燃やせるごみという認識で間違いないか。
	【回答】 その通り。
質問 4	【質問】 ステーションの木枠は壊れやすい。金属製等にできないか。
	【回答】 廃棄の際に金属が混じると手間であるため、木製のままとしたい。
質問 5	【質問】 紙、プラ、ペットボトルはそれぞれ何に変わるのか。
	【回答】 紙は紙製のモノに、プラは中間処理等で異物を取り除いて、プラ製品や食品トレイなどに、ペットボトルは昨年ミツカンと協定を結んだため、ミツカンのペットボトル製品に水平リサイクルされている。
質問 6	【質問】 3 R のうちリユース事業の熱意が感じられない。どんな取り組みをしているのか。
	【回答】 昨年、「おいくら」というサイトを運営する会社と協定を結んでいる。写真を撮って登録すると、登録されている業者が値をつけ、引き取り料込みで引き取ってくれる。活用していただきたい。
質問 7	【質問】 ステーションの木枠が木製のため劣化しやすい。防腐効果のある塗料を塗ってはどうか。
	【回答】 劣化したものについては、取替・修繕で対応させてもらう。